

令和3年8月11日

海田中学校区学校運営協議会委員様

海田中学校区学校運営協議会
事務局 海田南小学校長

海田中学校区学校運営協議会(紙面開催)アンケート集計結果のお知らせ

盛夏の候、皆様におかれましては益々御清栄のこととお慶び申し上げます。日頃から本校区の教育に御理解と御協力を賜り、心より御礼申し上げます。

先日はアンケート調査にご協力いただきありがとうございました。遅くなりましたが、集計結果をお知らせします。なお、重複する内容はまとめて掲載した箇所があることをご了承ください。

・学校経営計画、学校評価（自己評価表）について

- 中学校区3校において「児童生徒の自己肯定感の向上」に揃って取り組むという一本柱を立てたことは、具体的な連携が見えてくるのでよい。
- 海田中学校区としての一貫性が見える。
- 小中学校が連携していることや児童生徒をどのように育てたいのかが分かる。
- めざす教職員の項で「授業を大切に」「子どもを大切に」とあるが、あえて入れる必要があるのか。
- 担当校が決まったのは良い。昨年度は児童生徒の姿を見る機会もない中で、3校分の評価を求められ、難しかった。

・「心の元気」推進計画について

- コロナ禍にあって、今までに行ってきたような取組は難しいと思うが、頑張ってもらいたい。
- 体験的な取組を行うことは大変良いことである。
- 共通的に「あいさつ」を大切にしていこうということがよくわかる。大切なことだと思うが、他所で形骸化してしまっているような光景も見かけるので、形式倒れにならないよう児童生徒のはつらつとした姿が見えるような実践の実現を願っている。
- あいさつ運動に取り組んでいるが、積極的で元気な子、はずかしそうな子、無視する子、反応はさまざまである。楽しみながら実践できる工夫を。
- 取り巻く大人もあきらめることなく、積極的に声をかけ、気づかせ、実践できる子供に育てたい。
- 形式的、表面的な取組でなく、心のこもった挨拶ができるようになってほしい。

・学校評価自己評価表について

- 海田中学校の自己評価表について…「知」「徳」「体」「信頼される学校」という4項目に係り、目指す生徒像について「自立」「尊重」「挑戦」を具体的に推し量る指標が設定されており、各項目の連動が意識されたものになっていると感じる。
- アンケートが中心の評価となるが、コロナで集まらない以上仕方ないと思う。
- 児童と教師との評価差が大きい場合も平均値となるのか、精査が必要。
- 各校の具体的な取組は、各校の経営計画に表現されているので、評価項目と連動しているとわかる。
- 今年度、海田中学校区で取り組むという「自己肯定感の向上」が分かりにくい。
- 以前も児童生徒の自己肯定感の向上についてアンケートで問われたことがあるが、大変答えにくかった。
- 児童生徒の自己肯定感の向上のため、どのようなことに取り組み、何を評価しようとしているのかももう少し具体的にすると良い。

・その他

- 「かいた七夕さん」で、笹飾りが1、2年生のみだが、全校生とならない理由は何なのか。
- コロナ禍の影響で、各学校共になかなか従来の活動ができにくいのだということは重々承知している。しかし、この学校運営協議会について、運営等に関する要綱で定められた内容から乖離した運営実態となっているようにも感じている。スピード感をもってフレキシブルに動ける運営協議会であることを願う。